

ウッドパッカー

青森県教組養護教員部2021.9.29.



2021年9月26日.

赤旗 相談

スマイルサポートにも「ゲームばかりしている」という相談が寄せられます。すぐには解決できない問題です。

難しいです。

Q 中一の息子は小5の頃からゲームに夢中でした。家での時間はほとんどパソコンゲームばかりで、家族にも反抗的です。ゲーム中毒や依存症にならないか心配です。

ゲームに夢中な中1息子 依存症にならないか心配

子ども・教育



回答者

東京総合教育センター所長

児玉 洋介

A どんなゲームですか。ゲーム以外の生活はいかがですか？

Q ゲームは友達2、3人とよくやっているようです。課金などお金は使っていません。成績は悪く、友達が行くから自分もという感じで塾に行っています。小学校の時からバスケットボールが好きで、部活動は朝練から休まず参加しています。

A ゲームが大好きで、

勉強が苦手な、ごく普通の中学生ですね。でも心の中は、勉強がわからない、自分に自信が持てないという不安や悩みでいっぱいなのだと思います。今の自分を肯定できる最大の価値がゲームなのかもしれません。しかしおとなは、子どもの気持ちや勉強に向かないと、原因がゲームにあり、やめさせれば解決するのではと考えがちです。

Q ゲームを取り上げるのでは、やはり解決は難しいですね。

A 子どもにとってゲームの魅力は大きいのです。悩みを一時的に忘れさせてくれるという意味もありますが、それ以上に、競争に勝つとか、知的な好奇心が得られるとか、友達との交流など、現実生活では得難い達成感や自己肯定感を得られるのです。

お子さんがゲームのどんな面に引かれて夢中になっているかを観察してみると、生活の改善につながるヒントが見つかるかもしれません。

一方、ゲームにのめりこみ、視覚や睡眠など体への影響、依存症や課金による生活破綻などが起きているのも事実です。まさに「両刃(もろは)の剣」ですが、ゲームのない生活に戻ることができないのです。

Q どうしたらよいのでしょうか。

A ゲームに夢中になることの良さも認めたいうえで、ゲームも含めたICT(情報通信技術)をどう上手に使いこなすか、その力を子ども自身が身につけることが大切です。最も大事なものは、コントロールする力、一定の時間内に自分で終わらせる力を育てることです。

子どもとルールや約束を考える話し合いが大切だと思います。時間やルールを決めても、子どもだけではなかなか守れません。守れなかったらまた一緒に対策を話し合いながら、粘り強く進めていきましょう。

(2021.9.26)

お元気ですか

学校でのコロナ感染のニュースが耳に届くようになりました。皆さん大変な思いをしていることでしょう。「密になる場でお仕事、本当にご苦労様です。疲弊してしまわないように上手に自分を休ませてくださいね。

バッテリーが切れたら、充電するか、電池を交換すればいい。壊れたわけじゃない。

丘沢静也

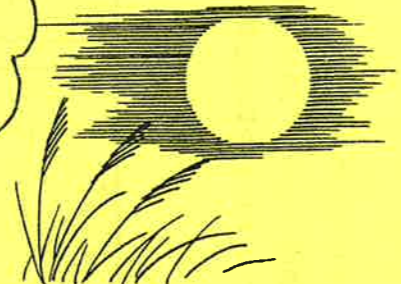
2133 鷲田 清一

折々ことば

全能と無能の間には、まあまあできる、少しはできるという段階もあって、むしろそれが普通。なのについてオール・オア・ナッシングで考えるから、ちよっとできないだけで、もうだめだと自分を局限してしまうと、ドイツ文学者は言う。大事なものは、「心臓」で「中途半端」であることを知った上で、それをどうマネージするかは技術なのだ。『マンネリズムのすすめ』から。

2021.9.2

↑再開された『折々のことば』が素晴らしい、どれもこれも心に入ります。「休むって大切なことなんだなあ」と再認識しています。



あしがき2

先月号で載せたニヤンコの話。3週間後に、やせてよろよろに歩いて帰ってきました。名前を呼んだら大きな声で「ニヤー！」と返事をしました。ケガや傷口なし。良かった！今はよく食べよく寝ています。



ラジオで言っていました。「年をとったら教育(今日行く所)と教養(今日の仕事)が大事だといひよう。私はそれに教科書(今日の一か所)をつけ加えて、その一か所を集中的に掃除することにしているの」80代女性のお話です。私も見習って、「教科書、教科書」と言いながら掃除しています。26日の今日の一か所は仏壇でした。

文責 阿部陽子 スマイルサポート(017-722-3749)

